

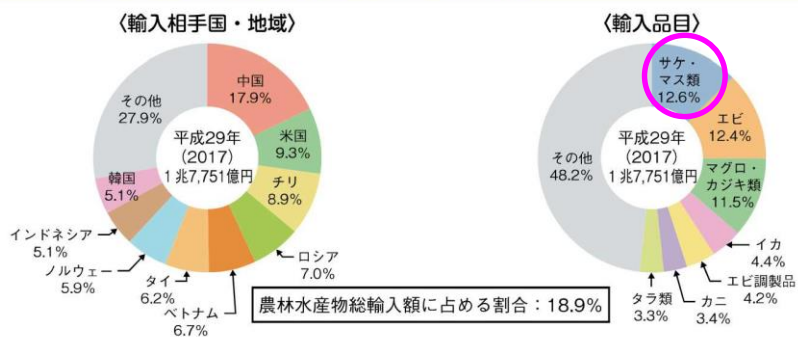
サーモン養殖の現状と課題

(研)水産研究・教育機構
北海道区水産研究所
生産環境部
黒川 忠英

水産物輸入の現状 (輸入額1兆7,751億円、248万トン)

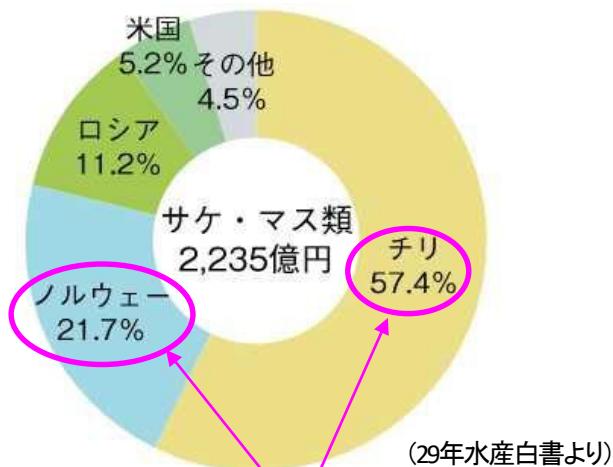
参考資料

図Ⅱ-4-19 我が国の水産物輸入相手国・地域及び品目内訳



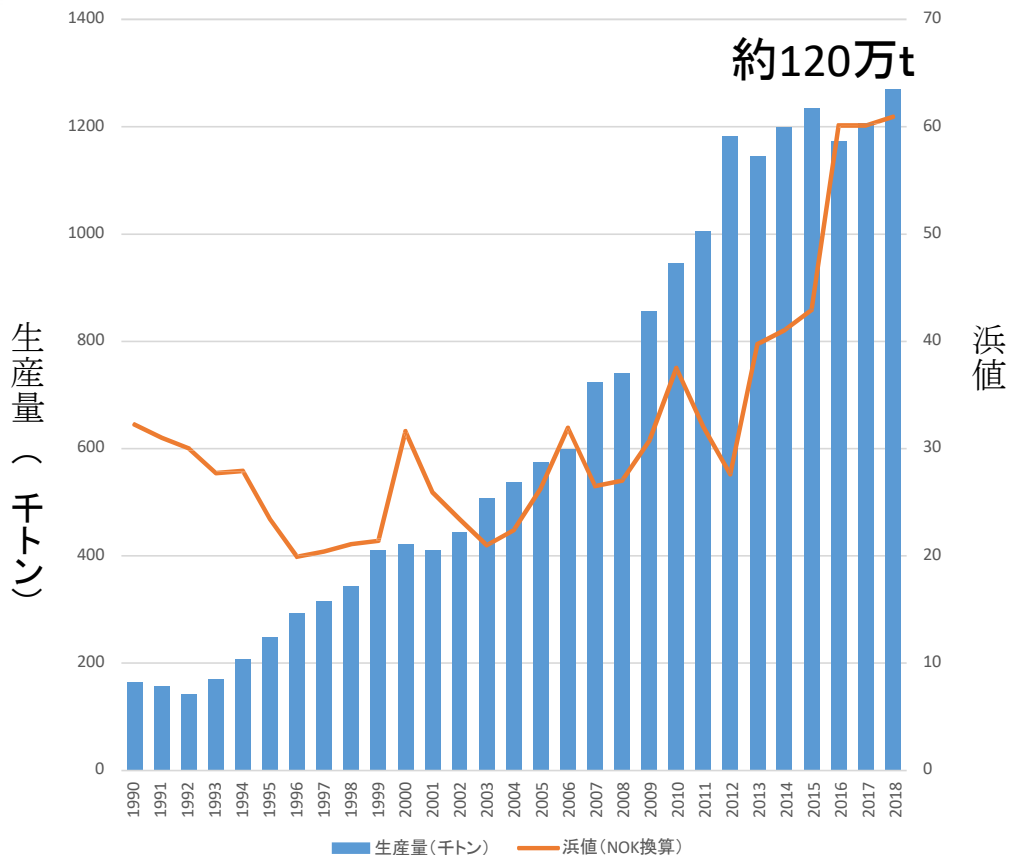
資料：財務省「貿易統計」(平成29(2017)年)に基づき水産庁で作成

図Ⅱ-4-20 我が国の主な輸入水産物の輸入相手国・地域



8割近く

ノルウェーアトランティックサーモン生産量



1NOK = 13.9円
60NOK = 約800円/kg

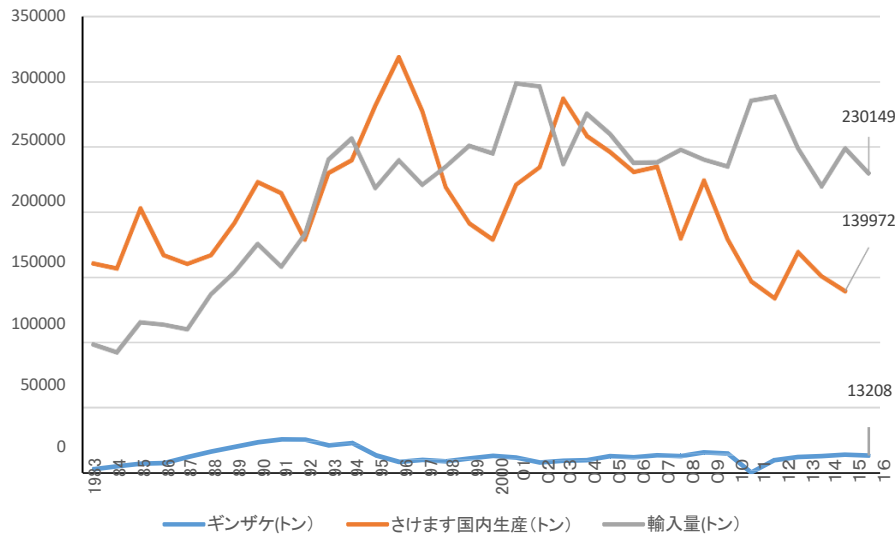


海外・国内のサケマス情勢

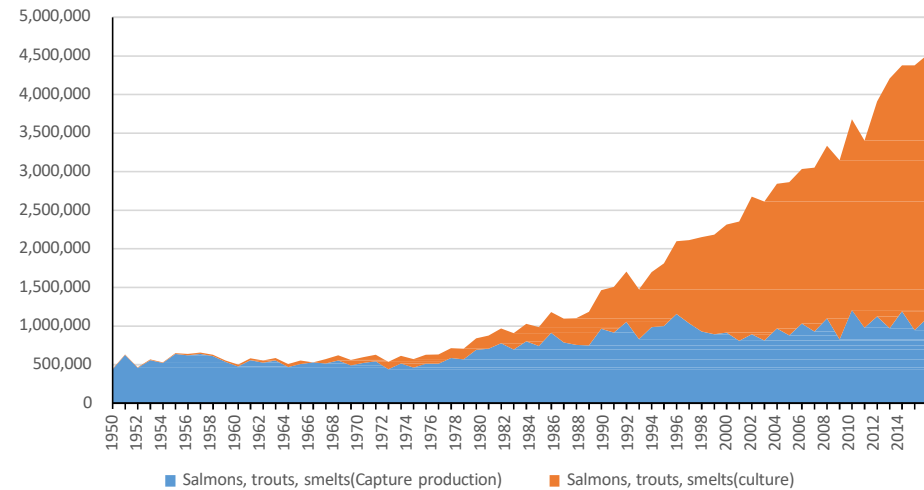


- 海外のサケマス生産量は養殖生産量が350万トンに近づく勢い
- 日本が輸入しているサケマス量は23万トン
- 国内でのサケマス漁業生産量は近年のサケ不漁により落ち込んでいるが14万トン
- 一方、国内での海面を用いたギンザケの生産量は1.3万トン
- 国内のサーモン銘柄は淡水・海面を合わせて約50種類を超え、今後ものびる勢い

国内のさけ・ます情勢



世界のサケマス生産量 (t)

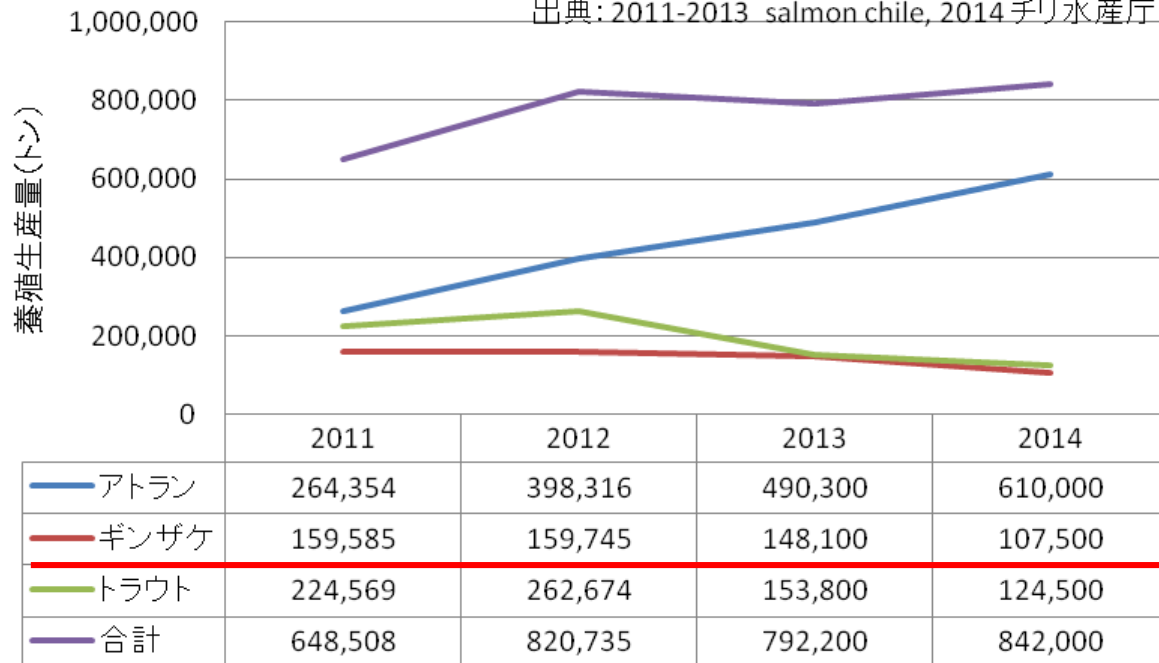


世界のサケマス生産量 (FAO統計)

チリにおけるサーモン生産動向

チリ養殖生産量

出典: 2011-2013 salmon chile, 2014 チリ水産庁



ギンザケ生産量は頭打ち状態
(基本的に日本向け)

トラウト魚病(SRS)は早期に解決
する状況になく生産頭打ち

アトランの増産のため南部漁場
開拓が進められているが、イン
フラ整備に時間がかかる
(基本的に北米向け)

(下関市立大調査)

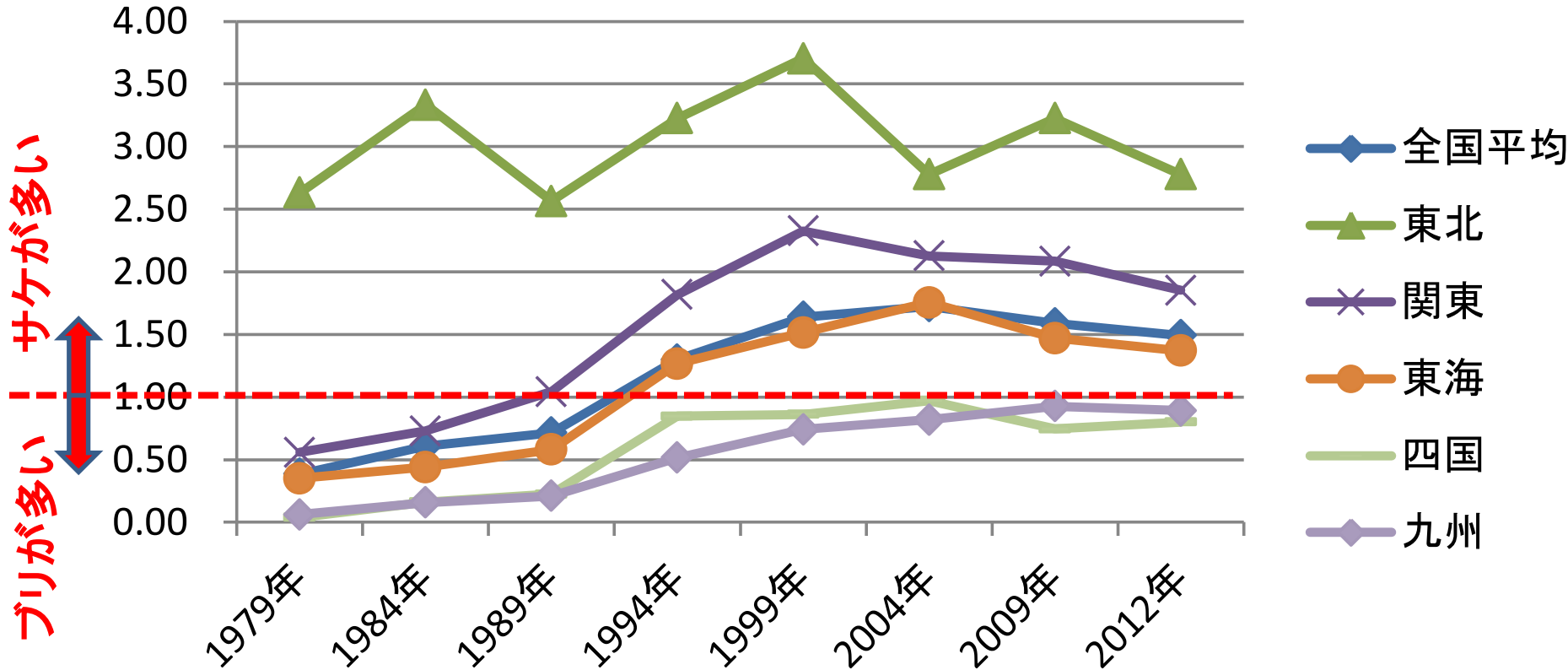
チリギン国内搬入量

	2010	2011	2012	2013	2014
チリギン数量(t)	70,609	92,926	110,550	93,635	74,754
チリギン金額(百万円)	32,765	44,880	46,723	38,642	49,578
チリギン単価(円/Kg)	464	483	423	413	663

出典: 財務省貿易統計

全国的にブリが減りサケの消費が拡大傾向！！

一人あたりのサケの消費量/ブリの消費量



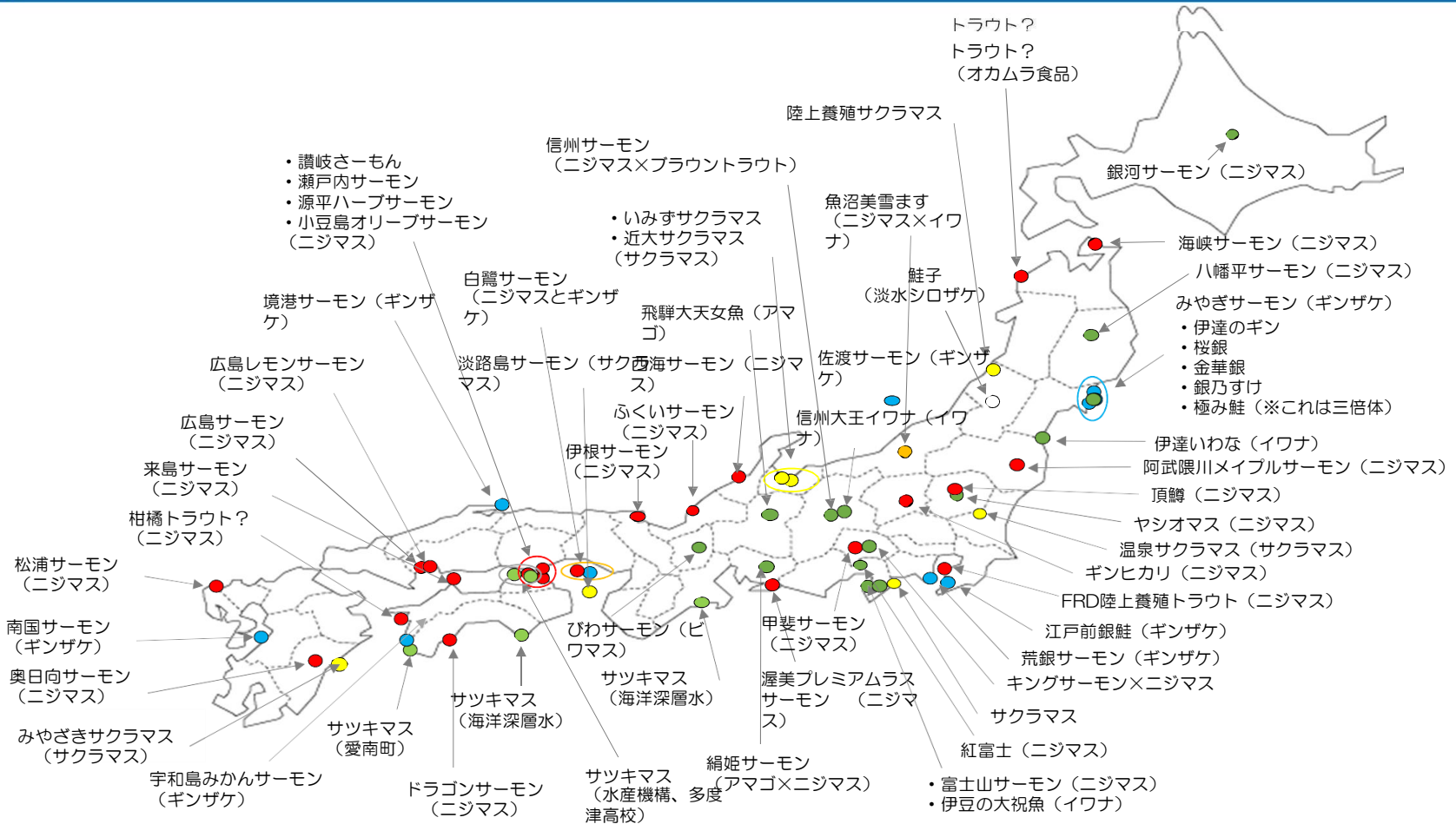
多くのスーパーのバイヤーが**サーモンの生食市場**はさらに拡大すると予想。地域別の種別嗜好は昔の話で、今は「売り込み」によって大きく変わる。(下関市立大調査)

サーモン消費増加の要因

量・質・価格変動が高い魚介類は購入時の選択が煩雑で、なるべくならその種のリスクを敬遠したいという消費者ニーズがあり、輸入サーモンによるマーケティングが合致して、サーモン消費が増加。



国内の鮭鱒養殖勢力図 2017年11月現在



ご当地サーモンはブームから戦国時代へ！ (今井さんの資料を参考にしました)

国内におけるサーモン養殖として何をめざすのかが問われる時期に来ている